

開講科目名 / Course	社会学入門	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 後期	
開講区分 / semester offered	後期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	1	
主担当教員 / Main Instructor	大杉 至	
担当教員名 / Instructor	大杉 至	
必修・選択 / compulsory subject	選択	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	私たちは社会の中で生きているので、社会はいつみれば空気のような存在である。しかし、社会は私たちが拘束しているし、私たちは社会に頼って生きていく他はない。本講義では、社会学の巨匠たちが社会をどうとらえてきたかを概説する。それぞれの論者によって、様々な社会のとらえ方があることを理解し、社会を見る目を豊かにされたい。	
到達目標	1. 社会をとらえる目を養うことができる。 2. 1.により、私たちが生きている社会を客観的に把握することができる。	
DPとの対応	3.心豊かな人間性と倫理観	
授業計画	01. 社会学とは何か（社会学の成立 A.コント ） 02. M.ウェーバーの社会学方法論 03. ウェーバーの資本主義成立論 04. 官僚制の理論 05. 社会に対する二つの見方（観念論と唯物論） 06. マルクスの社会理論 07. マルクスの資本主義成立論 08. デュルケムの社会学方法論 09. デュルケムの犯罪理論 10. デュルケムの自殺理論	
その他の授業の工夫	-	
時間外学修	新聞等をよく読み、社会の動向に注意を払うこと。	
評価方法と評価割合	出席状況（10%）および筆記試験（90%）	
テキスト	特になし。プリントを配布すると同時に参考文献をその都度紹介する。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無 内容	無
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無 内容	無
実務経験をいかした教育内容		